

2025.12
Vol.134

にいだがわつうしん 新田川通信

発行元：(有)佐藤建業

南相馬市原町区北新田字広田170

Tel：(0244) 22-7619

Mail：info@sato-kengyo.jp

https://www.sato-kengyo.jp



今 新田川では 西殿橋(にしどのほし)



↑西殿橋より西側の新田川です。
11月末、日中はまだ暖かな日差しがあつてポカポカでした。
雪虫が飛んでいたりしましたが、本紙発行の頃には雪が降ってるかな？

ここは原町区中心市街にある西殿橋。西殿の正式な読みは「にしどの」ですが地元の皆様は「にしどん」の呼び名でおなじみですかね？
現在、この橋に隣接している西殿公園で佐藤建業でトイレの新築工事を行っています↓ 年明け完成予定です！



大工さん 今日はどうなお仕事？



前号でお伝えした小高区のF-REI住宅2棟が、ついに完成しました！
モデルハウスとして公開中です！

令和8年2月末まで完成見学会を行っています
ご対応時間：月～土 9：00～16：00
※予約制です 見学ご希望の方は
☎ 0244-22-7619 までお問い合わせください

ご案内図



展示場住所／南相馬市小高区吉名字宮迫 51

御覧の内装です(*^_^*)



本年もありがとうございました

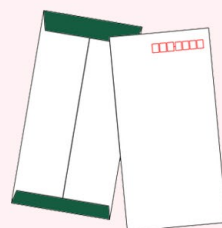


本年も格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。と堅く感謝をお伝えするところではございますが、少しだけ私たちの言葉で伝えさせてください。今年もたくさんのお客様からご依頼を頂き、私たち佐藤建業を頼って頂けること、とてもとても嬉しく思います。こんなにもお声をかけて頂けること、日々の私たちの自信となっております。今のところ絶え間なくご依頼を頂戴している次第です。仕事も職人も減少傾向の社会情勢的にこれは本当にありがたいことで、長年の努力の結果かと自負しております。(少し自慢してしまいました。)ですが、昔からのお客様の中には、会長と事務長が引退し、私たち若夫婦になって少し心配ながらもご依頼くださっている方もいるかもしれません。価格も技術も信頼も劣らないものをご提供出来ますように努力していますのでご安心ください。ご提案の幅や若さゆえの活動力は上回るものと思いますので、今後とも叱咤激励をよろしくお願いいたします。ご新規のお客様には、どのように佐藤建業を知ったのかな～、なんてことを思いながら新しい出会いにわくわくしています。口コミで繋がっていくこの御縁に改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。そして、皆様のご依頼に必死に応えるべく、この5年程で社員が4倍にも増員いたしました。現場監督4人、職人6人、補助3人、期待の20歳新人1人、事務4人のこのような体制で、一生懸命ご期待に沿えるよう努めております。もし万が一失礼なことがございましたら、私たちの成長を期待する優しいお心遣いで、「厳しく」教えて頂けましたら幸いです。「お客様を思いやる気持ち」私たちが一番大事にしていること、この1年も

新春抽選 今年もやります！

・日用品の詰合せ

この新田川通信が入った封筒に書いてある番号が引き換えとなります。発表と引き換えの詳細は次の4月号でお知らせします。



達成できました。お客様への「感謝の気持ち」「歓迎の気持ち」「受入れる覚悟」全てこれからも続けてまいります。
【南相馬一活気ある、頼れるかかりつけの工務店】であれますように頑張っていきたいと思っております。最後になりますが、今年も一年佐藤建業をご愛顧頂き、応援して頂き、時には見守って頂き、本当にありがとうございます。またくる年くる年、同じ感謝をお伝えいたしますが、末永いお付き合いをどうぞよろしくお願いいたします。社員一同、感謝。

《大工さんのアイテム》

箒(ほうき)

…なぜ箒？と思うなかれ。大工さんが現場にほぼ必ず持って行くスタメンのアイテムに箒が入っています。
作業をすると、ゴミ、砂、落ち葉などが発生します。
お家の中、外、どちらも汚れたら掃除をしないとイケません。
なので、箒は必須なのです。
一般的な室内用の箒から、竹箒、プラ箒など色々な姿形がある箒。
昔ながらの高級な棕櫚箒(しゅろほうき)も、使い勝手の良さから近年になって再評価されたりしていますね。
他にも調べてみると、色々な種類・名称の箒が出てくるわ出てくるわで…とても書ききれないと思い諦めました…。
箒は掃くばかりでなく、邪を「払う」ということで、祭事等にも用いられる神聖な道具だそうです。
西洋でも、なぜか魔女が箒に乗って飛びますね。
…そういえば、今月は師走。大掃除をしなくっちゃ。。
ちょっと良い箒を使ってみるのも面白いかも知れませんが(*'▽')



←外作業の現場で、道路の汚れを掃き掃除しているところ。
プラ箒を使うこともありますが、よく使うのはやっぱり竹箒です。
ササッとラクそうに見えますが、腕の力だけで掃くと、これが意外とすぐ疲れてしまうんです…。
あまり力を入れず、腕ではなく腰の力で掃くと長時間作業ができます。
同じ角度や、同じ方向で掃いていると、片側だけがすり減って変な形になってしまうので、ちょっと回しながら掃くのがコツ。



新築を建ててます！

こちらは信田沢にある、S様邸の新築工事です。
『パッシブハウス』という、とても断熱効果の高いお家です。外観の独特な柄は断熱材です。

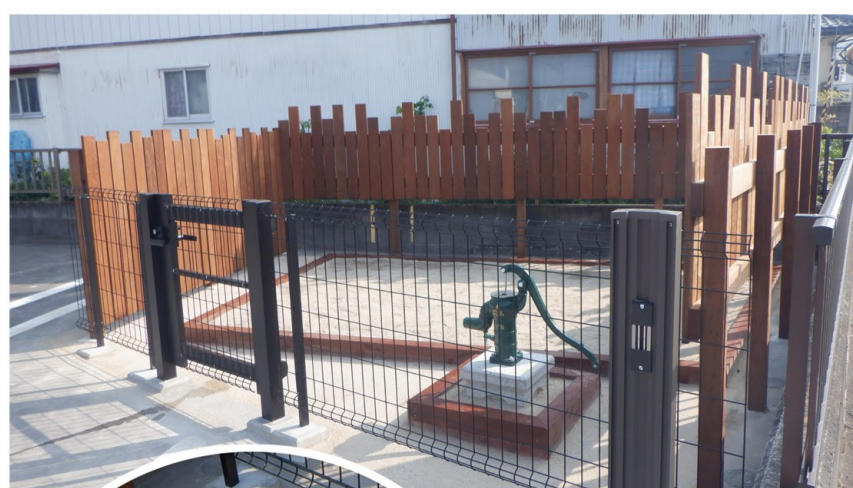


上棟の時の様子です



◀断熱材
見よ、この厚み！
90mmあります。
(基礎断熱はもっと厚いです！)
寒い時期でも暖房がほとんどいらなくなるようなお家になる予定です！

こんな工事ができますよ～



今回は珍しい外構工事を紹介します。
敷地内にフェンスを建て、砂場を設置し、井戸を掘って、手押しポンプ式を取り付けました。
水と砂で遊び放題です。

あずき粥

意外と知られていない？
魔除けと厄除けの
小豆粥(あずきがゆ)はいかが？

お正月のお餅、1月7日の七草粥、そして1月15日は小豆粥。古くは平安時代から食べられており、「枕草子」や「土佐日記」にも小豆粥が登場しています。
1月15日に食べると、1年間の邪気と万病を祓うと言われる縁起物です。小正月は満月(望月)であることから、望粥(もちがゆ)という別名があり、その名の通り、お餅を入れて食べることもあるそうです。小豆の赤い色には邪気を祓う力があるとされ、五穀豊穡を祈る料理であるほか、栄養価の高い小豆の薬膳効果(鉄分、ビタミン、サポニン、ポリフェノールなど)でデトックスや冷え性改善にも期待ができます。
せっかくなのでレシピを掲載します。ぜひ作って食べてみてくださいね。

■あずき粥(1人前)

材料：小豆…大さじ3(35g)、米…1/2合、塩…小さじ1/2ほど
作り方：小豆を洗い、たっぷりの水で中火で炊く。沸騰して1～2分。
水100mlを加え、沸騰して1～2分。また水100mlを加え、炊くのを4～5回くらい繰り返す。ざるで水を切り、鍋に炊いた小豆と米、水700mlを入れてゆっくり炊く。火を止めた後塩を入れて5分蒸らしたら完成です。



【お知らせ】



南相馬市役所入口の
総合インフォメーションに
佐藤建業も表示されてます！